

【入学式】

78人の新入生が新たな思いを心に抱き、入学式に望みました。式では、校長先生の挨拶に「一芸に秀でる」という言葉がありました。これは、自分に一つでも得意な事を身につけるといいう意味で大切な事を学びました。これから始まる中学校生活に、私達は夢と希望に満ちあふれていました。



▲入学式 (4月6日)

【野外活動】



▲野外活動 (4月20日)

他の町を見学するもの授業の一つです。自分達で計画して、当日は先生に頼らず少ない時間で自分達で行動します。喜多方市には、良いところがたくさんあり、飯館村と比較したりしました。

また、疑問に思った事や分からない事があったら、街の人や店の人に質問し、喜多方市を良く調べました。道に迷った班もありましたが、何とか無事に全ての班が時間内で喜多方市を調査する事ができました。

【校外体験活動】

私達は、村内で農業を

体験しました。野菜や花、炭焼きの各班に分かれて2日間それぞれの場所で体験しました。

私達の班は、野菜の栽培体験をしました。私は、家の手伝いで農業をしたことはありましたが、さすがに始めはとまどいました。ハウスにワラをしいたり、畑の草むしりをしたりしました。この体験を通して、農業の大切さが分かりました。

お世話になった方々

北山梅子・北原経・赤石澤洋一・会田征男・長谷川悦廣・花井正志・梶澤元一 ※敬称略



▲校外体験活動 (6月2日・3日)

花作りの班では、花のお世話をする事で、花の大切さや良さを知る事ができました。主な仕事は、花に肥料を与えたり、雑草を取ったりする事です。一見簡単そうですが、かなりの時間と集中力を必要とする仕事です。私達は、2日間でハウス6棟分やりましたが、一人でやる事がどれだけ大変かが分かりました。

この2日間を通して、モノを大切にするという事を学びました。



▲校外体験活動

僕は、飯館の赤石澤さんの田んぼを借りて、田植えを体験しました。春はどろどろになりながら稲を植え、秋にはみんなで協力して稲刈りを行いました。色々大変でしたが、大豊作でした。



▲校外体験活動



▲校外体験活動

○今月号の作成担当は、飯館中学校1年生です。

【スポーツ大会】

スポーツ大会では、1カ月位前から各種目の練習をしたり、はちまきや旗などの応援グッズを作ったりして、各クラス一懸念に準備しました。

大会では、1組は駅伝で2・3年生に負けず上位に入りました。2組は、各種目の応援を一生懸命行う事ができました。3組は、サッカーで1勝をあげ3位になりました。各クラス一懸念、悔いの残らない応援・プレーをする事ができました。2年生になっても、精一杯の応援・プレーをする事が今から楽しみです。



▲スポーツ大会 (9月14日)

【赤蜻祭】



▲赤蜻祭 (10月22日)

飯館中生に人気がある行事の一つ「赤蜻祭(文化祭)」が、生徒会のメイニンイベントとして秋に開催されました。ここでは総合学習で学んだり、体験した事を発表する場となり、班ごとの体験談などが工夫してまとめられています。

また、合唱コンクールでは、各クラスが練習した成果を出し切り、精一杯合唱します。学校全体が一つになる、中学校生活で思い出に残る楽しい行事です。

飯館中学校
第1学年
クラス紹介

1組

男子9人、女子17人

担任は、紺野満佐雄先生です。このクラスは明るく楽しいクラスです。時には、ふざけ過ぎて先生に怒られたり…でも、いつも困っている人がいればみんなで助け合っているクラスです。

今年は去年と違い、どんな行事にも一生懸命取り組み、クラス全員が丸となって悔いの残らない成績を残せるよう頑張っていると思います。



2組

男子9人、女子17人



担任は、飯館中で一番の美人・齋藤万里子先生です。万里子先生は、「何事にもあきらめずに努力し、自分自身に勝つ」がモットーです。その指導のおかげで、僕達一人ひとりが粘り強い根性を持つ事ができました。

赤蜻祭の合唱コンクールでは、クラスが団結し念願の優秀賞を勝ち取る事ができました。本当に素晴らしいクラスです。

3組

男子10人、女子16人

担任は、吉田直人先生です。女子も男子も元気があり、とても個性豊かで楽しいクラスです。負けず嫌いな子が多く、最後までやり抜く事ができるクラスです。

また、いざとなるとみんな一つにまとまり、全員で乗り越えていきます。今、3組が頑張っているのは家庭学習です。少しずつですが学力が上がってきています。

